

# 生活者 せたがや

No.174

【編集・発行】2020年4月20日号  
世田谷・生活者ネットワーク 代表/山木まよ子  
〒154-0017 東京都世田谷区世田谷1-16-16安藤ビル301  
TEL: 03-3420-0737 FAX: 03-3706-1744  
email: setagaya@seikatsusha.net  
http://setagaya.seikatsusha.me



区議会議員  
高岡じゅん子



区議会議員  
田中みち子



区議会議員  
金井えり子

## 世田谷・生活者ネットワーク



3月中プレーパークは大人気!  
(4月1日から休止)

子ども居場所については、長期休  
も一日だけの準備で、3月2日から全区  
立小中学校が長い休校に突入しました。  
まず懸念されたのは、子どもの安全な  
居場所と、給食が無くなることによる  
屋食の確保の2点です。

首相による突然の要請で、世田谷区  
も一日だけの準備で、3月2日から全区  
立小中学校が長い休校に突入しました。  
まず懸念されたのは、子どもの安全な  
居場所と、給食が無くなることによる  
屋食の確保の2点です。

日本社会を揺さぶる新型コロナウイルス、危機的な状況で影響を受  
けているながら見過ごされるのは社会的弱者である子どもたちです。  
世田谷区は、この事態の中でどのように子どもの権利を保障してい  
くのか、検証し提案します。

全ては未来を守るために!  
子どもの育つ権利、遊ぶ権利、学ぶ権利

みと同様の学童保育の継続を国は要  
請、世田谷区は公設の新BOP学童が  
あったため、共働家庭の小学校3年  
生以下の子どもの居場所は確保され  
ました。他の市区では児童館を閉鎖し  
たところもありました。世田谷区は当初  
から児童館やプレーパークなどが機能  
し平日の子どもの居場所となり、放課  
後の時間帯では小学校校庭がBOPで  
使えるなど、伸び伸び遊ぶ場も確保さ  
れていました。世田谷区子ども計画に  
外遊びの推進を入れ、子どもの遊ぶ権  
利を守るよう生活者ネットワークが主  
張してきた成果です。

屋食の確保については、学童クラブ  
は弁当持参ですが、3月当初の利用率  
は平常の半分以下でした。お弁当を持  
たせられないから、学童に行けないとい  
う可能性も否定できない数字です。子  
どもの貧困に着目し決定を進めてきた  
「世田谷区子ども計画」では、周囲に気

付かれたくない、助けを求めにくい世  
田谷特有の「見えにくい貧困」が特に  
課題とされています。

3月5日の予算特別委員会では、昨  
年から始まっている「子どもへの食の支  
援事業」を柔軟に運用し屋食の支援を  
素早く行うことを提案しました。3月  
16日から、この支援事業について区立  
小学校保護者に向けた緊急メールなど  
のお知らせが教育委員会を通じて届  
けられ、200件以上の問い合わせ  
が担当課に殺到しました。

- 1 生活者ネットワークのルール
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

## 代田ライブラリーOPEN!!



NPO法人コンチェルティーノが運営する「Cafeこんちえる」  
2階に、生活者ネットワークが運営する「代田ライブラリー」  
がオープンしました。リプライズのオープンソースを利用して、貸し出し管理はスマホで行えるようになっています。  
生活者ネットワークの活動で集まった本ですので、ちょっと  
面白いラインナップですよ。どうぞ、皆さま、お気軽にお立  
ちください。どんな本があるのかは、  
こちらから見るができます。

▶<https://librize.com/places/4740>



### カンパをお願いします

生活者ネットワークの活動は、カンパとボランティアで  
支えられています。カンパは、1口1,000円からいくらで  
もいつでもOKです。どうぞよろしく願いいたします。

【ゆうちょ銀行】世田谷・生活者ネットワーク  
記号) 00110-1-765709  
店名) 108 普) 0765709

## cafeこんちえるで介護カフェ

2020年1月16日(木)に第1回「介護カフェ」を開きました。テーマは、「  
『老い支度～成年後見と終活』、世田谷区の社会福祉協議会と世田  
谷区介護事業者ネットワークの協力を頂き講師をお願いしました。  
社協では高齢者の生活に寄り添った「老い」をサポートする機能  
として、「成年後見制度」の利用を薦めています。老後の「不安」解  
消に備え周知がまだまだ必要です。

NPO清和会の辻本さんからは、「親族後見と第三者後見のメリ  
ットとデメリット」について伺いました。「まずは、知ること。どんな制  
度でも自分に合う、合わないはある。自分の望む晩年、最晩年をど  
う過ごしたいかを周囲に伝え、支援してもらえ環境を早めに整え  
ることが大切だ」と話されました。

19名の参加者それぞれが、自分自身のこととして熱心に耳を  
傾けました。老後の安心  
のためには課題山積で  
す。「介護カフェ第2回」  
をお楽しみに!



熱心に耳を傾ける皆さん



郵便はがき

料金受取人私郵便  
世田谷郵便局承認  
0089

〒154-8790  
089

差出有効期限  
2020年9月  
30日まで切手  
を貼らずに投  
函して下さい

世田谷区世田谷1-16-16  
安藤ビル301

## 世田谷・生活者ネットワーク行

フリガナ	性別	年代
あなたの お名前		
お住いの地域/ 世田谷・北沢・玉川・砧・烏山		
ご住所		
TEL		

●このようなレポートをお送りできる方をご紹介下さい。

フリガナ
お名前
お住いの地域/ 世田谷・北沢・玉川・砧・烏山
ご住所
TEL

生活者ネットワークは市民と議会・行政をつなぐ  
パイプ役として、地方議会に議員を送りだしています。

3 生活者ネットワークのルール



区議会議員  
高岡じゅん子  
福祉保健常任委員会  
地方分権・本庁舎整備対策等  
特別委員会

## 医療と介護の連携で 高齢者を感染症から 守る

新型コロナウイルスの重症化リスクは高齢者ほど高いと言われていました。過去のインフルエンザでも、病院の待合室での感染が問題視されてきました。今回、厚生労働省では、慢性的な基礎疾患を持つ患者が、電話による問診でかかりつけ医から通常と同じ処方箋を受け取ることで待合室感染を減らすことを薬めています。保健所が高齢者に向けた説明のチラシを作り、介護事業者を通じてこの情報を確実に高齢者に届けることを予算特別委員会で提案しました。通所施設における利用者や介護従事者の健康管理についても伺い、マスク不足の解消なども求めました。早速チラシも作られ、少しでも高齢者を感染から守るよう、介護と医療が連携し取り組んでいます。

ける。これまでの実態調査や第3者の相談救済のしくみ、職員一人ひとりの意識改革など再発防止に向けた取り組みを求めました。

## 海洋汚染と 人工芝について

現在、海洋汚染で問題となっているマイクロプラスチックの浮遊状況について、2019年10月公表された環境トーンチャーターのヒリカの調査結果で、抽出した固形物のうち86.4%がマイクロプラスチックで、その分類別では、人工芝の破片が約1/4と最多でした。

しかし、エシカル消費など環境に配慮した行動への区民の機運の高まりに反して、祖師ヶ谷大蔵駅前広場における桐の苗木植栽周辺整備が天然芝から人工芝へ、また学校校庭の人工芝化の試行など、環境汚染に対する責任と危機感がない整備案がだされました。

そこで、人工芝の海洋汚染問題を取り上げ、天然芝を基本とする区の姿勢を再確認するとともに、採用せざるを得ない場合については、エシカル消費の周知を行う区自らが率先して環境に配慮した製品を選択することを提案しました。

今後、人も、環境へも優しい、持続可能な社会の実現に向け取り組みを進めていきます。



## 子どもの虐待死や 思わぬ事故を見抜く 〜死因全数調査を

世田谷区では区民の健康づくりに役立てるため世田谷の健康に関するデータの冊子を定期的に作っており、その中に年代ごとの死因統計がまとめられています。20代から30代は最大の死因が自殺であり、昨年には世田谷区自殺対策基本方針が作られ心の健康づくりが強化されつつあります。ところが10歳以下の子どもの死因の一位は「その他」となっており、実態が明らかではありません。成育医療センターなどの区内の救急病院と連携し、子どもの死因の全数追跡調査を始めることを提案しました。



介護カフェでアピールする  
高岡じゅん子

## 新ハザードマップは 区民が活用できる ものに！



区議会議員  
金井えり子  
文教常任委員会  
災害・防災・オウム問題対策等  
特別委員会

世田谷区議会議員となつて、約一年、区議会をようやく一周り体験しました。

令和2年度の予算は、災害に強く、地域の絆を育む予算とされました。ハザードマップを昨年の台風被害から改訂し全戸配布する予定です。これまでのハザードマップにも、避難所や浸水予想はもちろん、避難警戒レベル、避難行動、日ごろの備えなどたくさんの情報が載っています。ただ配布するだけでなく説明会を実施することが重要です。地域によって課題も異なるので、自分事と思えない場合もあるでしょう。参加型に必要な情報を入れ、私たち区民がいざという時使えるハザードマップになるよう提案しました。

また、水害リスクについて、宅地建物取引業法の重要事項の説明を義務化するご報告されていますが、まだ導入時期は決まっています。水害リスクを知らずに土地を購入する方もいます。国の動向を待たず、区が率先して公表していくよう求めました。

した。虐待や事故防止に向けた気づきの感覚が上がることを願っています。

## 地域の中の 福祉施設と 災害時の避難

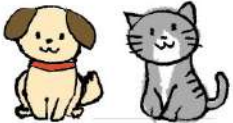
昨年の台風19号の被害を目的の当たりとするまで、東日本大震災以後、地域の災害対策と言えば大地震を想定した備えばかりに集中してしましました。耐震性が高く、ライフラインさえ確保できれば福祉避難所として活用可だと考えてきました。しかし、洪水時の想定浸水域内にある福祉施設もあり、火災などの事態も想定しておかなければなりません。施設を利用する高齢者や障がい者も、地域の方々と一緒に避難することを考え、いざというとき地域と施設が協力できる開かれた関係性を作っておくことが大切です。

避難所運営なども、町会・自治会の限られた人員で支えることには限界があります。地域内の福祉施設やそこにいる専門職の力も活かしたしくみを考え、より多様な人材と共に安全な地域づくりを目指すことを提案しました。今年度進められる「地域行政制度条例」づくりの議論の中に、この視点を活かしていきます。

## ペット同行避難 ご存知ですか？

家族の一員であるペット、避難計画は立てていますが、ペット同行避難ができると言っても、避難所の同じ部屋で過ごせるわけではありません。ゲージに入れて屋外に置かれる、校庭の鉄柵にリードをつながれるなど、避難所によりさまざまです。ご自分の地域の避難所をチェックしておく必要があります。長期避難では、ペットの避難所ルールづくりなど飼い主グループで自主運営していかなければなりません。

世田谷区には、被災動物ボランティアという制度があり、一時預かりなどの施設提供ボランティアもいます。わかりやすい情報発信と周知に努めるよう区に要望しました。



## アンケート

- あなたが今区政で関心のある事は何ですか？  
(いくつかでも○をして下さい)
- 新型コロナウイルス対策 ・食の安全 ・教育 ・防災対策
- 子育て支援 ・介護(福祉・医療) ・人権男女共同参画
- プラスチックごみなど(環境問題) ・緑の保全 ・雇用問題
- 気候変動 ・若者支援 ・香害
- 生活者ネットワークに対するご意見などありましたら、  
ご自由にお書きください。



災害時医療拠点にもなる  
「うめとびあ」区役台棟



区議会議員  
田中みち子  
区民生活常任委員会  
オリンピック・パラリンピック等  
特別委員会

## 脱炭素社会に向けて

地球温暖化が進むにつれ、感染症や洪水など人類に及ぼす影響は格段に増してくると言われており、脱炭素社会の早期実現が求められています。東京2020オリパラ大会は、震災や原発事故の方々に寄り添う復興五輪だったはずですが、私たちは3・11の原発事故で取り残されたと感じている方々のごことを忘れてはなりません。しかし、原子力発電や火力発電がベースロード電源として本来位置づけられています。原発事故後、早くも世田谷区では新電力に切り替えました。電力小売全面自由化を機に、他自治体でも新電力からの電力調達が増えました。世田谷区では昨年度から本庁舎の電力を再生可能エネルギー100%

## プラスチックフリー の世田谷を目指して

生活者ネットワークが提案した結果、マイボトル対応の給水機が庁舎に入るようになりました。今回は、庁舎内の自動販売機からペットボトルを排除することを要望しました。香りを通ぶマイクロカプセルもプラスチックです。健康への影響が新たな課題となっています。

「世田谷プラスチックスマートプロジェクト」も少しずつ動いてはいますが、プラスチック削減の実態は把握されていません。7月からレジ袋有料化がはじまります。使い捨てプラスチックの象徴レジ袋削減のためのはずですが、除外されるものがで

%に切り替えています。入札参加資格制限を行っているものの、価格を優先した一般競争入札であるため、電力構成における再生可能エネルギー比率が低い電力会社による落札も考えられます。そこで、総合評価方式に改め、価格だけでなく再生可能エネルギー導入比率などを総合的に評価することを求めました。今後も、再生可能エネルギーの活用と促進を図られるよう取り組みを進めていきます。



STOP!地球温暖化を訴えて街直する田中みち子

## 足元で起きた ハラスメントの 根絶に向けて

日本では2018年に起きた財務事務次官のセクハラ責任騒動を機に、#MeToo #With You運動により火が付きました。

世田谷区でも対岸の火事ではなく、女性に対して性的暴行を加えたなどの理由から懲戒免職処分、セクシャル・ハラスメントという性暴力により減給処分などの公表がありました。より厳正な調査や対応が認められた苦情は8件と、前年から倍増しています。そこで、あらゆるハラスメントにお



鎌倉市庁舎のペットボトルを  
売らない自販機